

事業者名	DeepForest Technologies株式会社
本社所在地	京都府京都市下京区四条通柳馬場西入立売中之町99番地 四条SETビル6階
業種	情報通信業
事業概要	ドローン、航空レーザ、衛星データ及びAIを活用した森林計測・解析技術の開発及び提供、森林解析ソフトウェアの開発・販売、森林由来カーボンクレジットの創出・販売支援
事業活動エリア	全国
企業URL	https://deepforest-tech.co.jp/
地方公共団体とのマッチングを望む分野	高 ← 優先度 → 低 1 森林管理・活用・生物多様性 4 資源循環 2 カーボンオフセット・J-クレジット 5 デジタル 3 その他 その他 : 森林・林業DX
地域づくりに貢献する「地域脱炭素」を通じて実現したい社会像	当社は、地方公共団体と連携し、森林のCO2吸収機能を活用した地域脱炭素の推進を通じて、森林整備と地域経済が両立する持続可能な地域社会の実現を目指します。また、カーボンクレジットを活用し、持続的な森林整備を支える財源づくりに貢献するとともに、土砂災害防止、水源涵養、生物多様性保全など森林が有する公益的機能の維持・向上にも貢献してまいります。
地方公共団体の脱炭素の目標や課題に対して提供可能なソリューション	当社は、ドローン、航空レーザ、衛星データ及びAIを活用した森林DX技術と、森林由来カーボンクレジット創出支援の知見を有しており、地方公共団体が保有する森林資源の環境価値の可視化・活用を支援しています。 現在、多くの自治体では、森林整備の担い手不足や未整備森林の増加に加え、森林資源量やCO2吸収量を把握するための専門的知見やデータが不足しており、森林のCO2吸収機能を地域脱炭素や持続的な森林整備につなげる仕組みづくりが課題となっています。 当社では、森林資源量やCO2吸収量の把握、森林J-クレジット及びボランタリークレジットの創出可能性調査、プロジェクト登録・モニタリング・認証支援、クレジット販売支援までを一気通貫で提供します。また、森林分野の専門家や研究機関との連携のもと、科学的根拠に基づく森林資源評価及びCO2吸収量評価を行うことで、透明性・信頼性の高い森林由来カーボンクレジットの創出を支援します。 さらに、公有林のみならず、民有林を含めた面的なプロジェクト形成や地域企業とのカーボンオフセット連携を通じて、森林由来カーボンクレジットを活用した持続的な森林整備財源の確保と、脱炭素、災害防止、水源涵養、生物多様性保全を同時実現する地域脱炭素モデルの構築に貢献します。
地方公共団体との連携実績	Jクレジット創出支援：京都市、神戸市ほか全国の地方公共団体に対し、森林J-クレジットの創出可能性調査、プロジェクト登録・認証支援、クレジット販売支援等を行っています。 森林DX支援：所沢市において病虫害被害木の検査の効率化を支援